

marie claire

marieclairejapon.com

25th July, 2024
No.187



Impressive
Summer

感動を体験する夏

本サービスを利用した営利目的の活動行為、
あるいは本サービスを通じて入手した情報を
複製、販売、出版その他
私的利用の範囲を超えて使用する行為の
一切を禁止します。



Welcome to marie claire vol.187

ラ

ウンドアバウト(ROUNDABOUT)という言葉をご存知でしょうか? 環状交差点とも、円形平面交差点とも訳されていますが、交差点の一種で、中心の円形スペースの周囲を一方向に周回するシステムです。環状の道路には信号機や一時停止のサインは一切なく、環道の交通が優先されず。ヨーロッパではよく見かける交差点です。

2024オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市であるパリにはラウンドアバウトが多く存在し、凱旋門の環状交差点やコンコルド広場はとても大きなラウンドアバウトとして有名です。特に凱旋門のラウンドアバウトはシャンゼリゼ通りをはじめとする12本の道が放射線状に凱旋門に向かっていて、パリの代表的な風景を形作っています。

ラウンドアバウトは日本ではあまり見かけませんが、それでも40都道府県、約150カ所に存在するそうです。長野県には10カ所あり、最も有名なのが軽井沢にある六本辻と呼ばれる円形交差点です。「離山通り」や「雲場池通り」といった6本の通りが交差するこの六本辻付近には、お肉が美味しい「PYRENEES(ピレネー)」や、ロシアンティーとサンドイッチの店「MICHAEL(ミハエル)」、イタリアンの「LA TEGOLA(ラ・テゴラ)」、時々店内で小さなコンサートも開くカフェ「RAPHAEL(ラファエル)」といった、新旧のレストランやカフェがあり、いまでも多くの人に愛されています。

そんな六本辻から離山通りを旧軽井沢のロータリーに向かって数十メートル行くと左手に「ð RASCAL(ザラスカル)」というカフェ・バーがあります。軽井沢でバーといえば「ð RASCAL」、ともいわれる老舗のカフェ・バーです。

「ð RASCAL」は、ヨーロッパで「WHISKY A GO!GO!」というクラブを開いていた方が帰国し、伊豆の下田にまずお店を開き、50年前、旧軽井沢に支店をオープンしたところから軽井沢での歴史が始まりました。

当時の軽井沢には避暑に訪れる人達のために、スーパーマーケットの「紀ノ国屋」や、お洒落なカフェ&ブティック「水野」、「サンモトヤマ」といった有名店もありましたが、大人が夜、お酒を飲み、リラックスできる店がなかったのです。「ð RASCAL」はそんな人達の間で人気のお店になり、軽井沢の名士やお洒落な人達が訪れるようになりました。いろいろなインタビューで「行きつけの店はどこですか?」と聞かれても全く答えない軽井沢の名士の一人が、「ð RASCAL」とだけ答えたという有名なエピソードもあります。

文化人や著名人も多く訪れますが、お店を訪れるマナーあるすべての人達と、個人対個人として接するというオーナーの姿勢は、オープン以来、今も変わりません。

旧軽井沢の聖パウロ教会の近くにあった旧店舗から、12年前に現在の場所に移転しました。

面積は旧店舗の1.5倍と広くなりましたが、店内の雰囲気は50年前とほとんど変わりません。カウンターやテーブル、壁にかかるポスターなどは50年前のままです。店内から見えたガラス張りのDJブースはなくなりましたが、現在もレコードがたくさん並ぶコーナーから、夜はレコード盤を中心に、1960年代や1970年代のジャズやロックが、中音量で流れています。提供するのにはジン、ウイスキーそれにワインといった酒類に、年季の入ったコーヒーマシンで作られるコーヒーマシン各種。軽食も提供しています。

最近では、オーナーの目にかなった新しい料理人が、西洋料理も提供するようになりました。また今までとは違った「ð RASCAL」の歴史が刻まれ始めています。

「ð RASCAL」のオーナーは、気心が知れば、本当にいろいろなことを話してくれる軽井沢の生き字引のような存在です。夏の夕暮れ、冷えた白ワインを飲みながら、彼の話にゆっくりと耳を傾けて軽井沢の歴史を知るのも、自分にとっては、とても豊かで大切な時間です。

2024年7月25日



雲場池通りからの六本辻



離山通りに面した現在の「ð Rascal」住所:長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢330-10 TEL: 0267-42-6760



Woodyな店内は歴史を感じさせる

田居克人
Katsuto Tai, marie claire 編集長

Contents

- 5 Welcome to marie claire /
- 6 Cover Story: Anne Hathaway /
- 8 DAMIANI /
- 10 Royal Asscher /
- 12 into Sports /
- 16 into Sports: Energetic Beauty /
- 18 Paris New Address /
- 20 Enjoy of Paris Olympics /
- 21 News, shop list /
- 22 marie claire sport /
- 23 marie claire open golf 2024

cover

photo: ©BVLGARI
necklace, earring, bracelet, ring: BVLGARI

marie claire

2024年7月25日発行 第13巻 第7号(通巻187号)

発行人 Publisher:
安部順一 Junichi Abe

編集長 Editor in Chief:
田居克人 Katsuto Tai

デジタル編集長 Editor in Chief Digital:
宮智 泉 Izumi Miyachi

アートディレクター Art Director:
木村裕治 Yuji Kimura

ビジネス スペシャリスト Business Specialist:
斉賀明宏 Akihiro Saiga

副編集長 Deputy editor:
大林理子 Riko Obayashi

編集部 Editorial Team:
高波麻奈美 Manami Takanami
マルチンバヤル ホスツェツェグ
Malchinbayar Khostsetseg
岩崎芽衣 Mei Iwasaki

パリ特派員 Paris Correspondent:
須山佳子 Keiko Suyama

デザイン Design:
木村裕治 Yuji Kimura
佐藤 幹 Miki Sato

発行 Publication:
読売新聞東京本社
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
tel: 03-3216-8815
THE YOMIURI SHIMBUN

印刷 Printing:
共同印刷
KYODO PRINTING CO.,LTD.

MARIE CLAIRE INTERNATIONAL

Executive director:
Jean de Boisdeffre

Deputy director:
Félix Droissart

Deputy director (marketing and special operations):
Nicia Rodwell

International editorial director:
Séverine Harzo

International fashion and beauty chief editor:
Sylvie Halic

International commercial director:
Elodie Bretaudeau Fontailles

International deputy commercial director:
Elisabeth Barbier

Syndication director:
Thierry Lamarre

©MARIE CLAIRE ALBUM 2024

©THE YOMIURI SHIMBUN 2024

本誌掲載の記事・写真、イラストの無断転載を禁じます。

※本誌に掲載されている商品の価格は

特記されている場合をのぞき、すべて税込みです。

牡牛座taurus 4月20日→5月20日★これまで頑張ってきたことにジャッジが下る時。評価によっては自分の価値観が覆る可能性が大きいですがこれは一つの通過点。そこからスキルアップを目指していきな。

牡羊座aries 3月21日→4月19日★今は不運な時期ではなく、目の前に見えることからこなししていくことが重要。実体のない焦りにとらわれないで、クヨクヨしてしまいそうな時は体を動かして発散を。



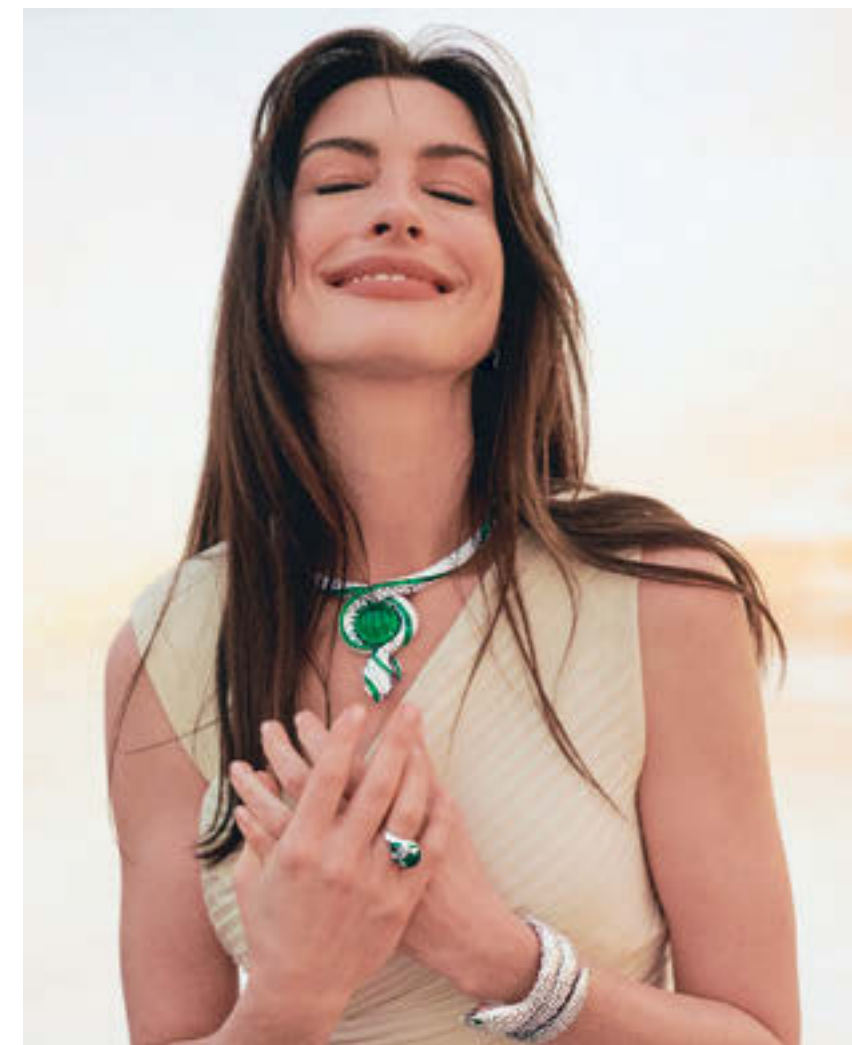
Anne Hathaway

Cover Story

photos: ©BVLGARI
text: Tomoko Kawakami

ハイジュエリーにふさわしいオーラ アン・ハサウェイが放つ自信溢れる美しさ

今年11月に42歳を迎える俳優のアン・ハサウェイ。実力派俳優としてだけでなく、最近はプロデュース業にも進出。映画『ブルックリンでオペラを』(2024年4月日本公開)は、アンが脚本に惚れ込み、プロデュースを手掛けたことでも話題に。最新作『Mothers' Instinct(原題)』(日本未公開)でも俳優のジェシカ・チャステインと共同で製作を担う。さらにファッションアイコンとしての人気も高く、「ブルガリ」のグローバルアンバサダーとして、最新のハイジュエリーキャンペーンに登場し、その唯一無二の存在感で華を添えた。



2022年、アン・ハサウェイは、イタリア・ローマが生んだ世界的なハイジュエラー「ブルガリ」のグローバルアンバサダーに就任。以来、ブランドのキャンペーンやイベントに登場し、話題を集めてきた。そして今年、創業140年という記念すべき時を迎えた「ブルガリ」は、史上最もスペシャルでハイエンドなコレクション「エテルナ」を発表。ブランドが積み上げてきた長い歴史、それぞれの時代のスピ

リットを再解釈し、さらなる進化を続ける力へのオマージュとしてデザインされたこのコレクションは、卓越したクラフツマンシップを駆使し、精巧で芸術的なマスターピースが揃っている。アンは、このエポックメイキングなハイエンドコレクションのための新たなキャンペーン「エターナリー リボン」に登場。キャンペーンの美しい映像は、ブランド発祥の地であり、クリエイティブスピリットを象徴する街、ローマが舞台となり、映

画監督のナタリー・カンギレムがディレクションを務め、ファッションフォトグラファーのゾーイ・グロスマンが撮影を担当した。「エテルナ」の魅惑的なピースを纏い、雄大なローマの夜明けの光に包まれながら、宝石に負けないほどの輝きを放つアン。その姿は、俳優として、女性として着実に経験を重ねてきた自信に満ち溢れていた。

そんなアンが第二子となる息子を妊娠中に知り合い、現在も全幅の信頼を置いているのがセレスト stylist のエリン・ウォルシュだ。2人の協力関係は現在も継続中で、今回もローマで開かれた「エテルナ」の発表イベントに現れたアンのスタイリングで世間をあっと驚かせた。その日、アンとエリンが「ブルガリ」のハイジュエリーにコーディネートするために選んだドレスは、「GAP」が特別に彼女のためにデザインした白いシャツドレス。ハイジュエリーのイヤリング、リング、ブレスレット、そしてネックレスをモダンに引き立てる軽妙なスタイリングを披露した。あえてカジュアルなリアルプライスのドレスを着用したことで、彼女たちの狙い通り(?!)、アンのハイジュエリーを纏った美しい姿の画像は、世界中のメディアで拡散されることに。

ウィットに富んだアンの魅力は、キャンペーンの撮影時のコメントからも伝わってくる。「再生するときに重要だと考える要素は何ですか?」という問いかけに、「優



しさ。優しさは大きいです。そして忍耐。好奇心。私にとって、想像力は大きなものです。他人に対してオープンであること。心を開くこと、感謝は誰も傷つけないと思います」。

この「感謝」とは、アンがしばしば口にする言葉。現在、社会問題にも積極的に取り組み、声をあげている彼女は、「UN Women」の親善大使も務めている。今年の国際女性デーには「今日、私たちは社会のあらゆる面で女性が権力のあるポジションに就いているのを目の当たりにしています。それは感謝すべきことです」とメッセージを送った。

また一方で、友人でもある俳優のジェシカ・チャステインと共同製作した新作映画『Mothers' Instinct』の公開に向けて受けた「marie claire」UK版の取材では、ハリウッドの男女の賃金格差を訴えている。「私たちの報酬の支払われ方に関しては、平等ではありません。それが自由の欠如を生み出しているのです。もし女性たちが経済的に力を得られれば、それは自分自身で選択できるようになることを意味します。そして最終的には、誰かに決めつけられている私たちとは対照的な、本当の私たちの姿を知ることができるでしょう」

40歳を超え、自身が持つ強い影響力をポジティブに活かし、映画業界、そして女性の権利のために邁進するアンから目が離せない。

〈左〉「エテルナ」の発表イベントに「ブルガリ」のクリエイティブディレクター ルチア・シルヴェストリ(左)と登場したアン。白のシャツドレスに壮麗なハイジュエリーを合わせて
〈右〉ハイエンドコレクション「エテルナ」から、13個のクッションカットサファイアをダイヤモンドやエメラルドと組み合わせ、繊細にデザインされた「サファイア フロケード」ネックレス



女神のようなドレスを纏ったアン・ハサウェイの首元には、「セルペンティナ マイタ」ネックレスが燦然と輝く。「ブルガリ」を代表する蛇のモチーフ「セルペンティナ」が、鮮やかな色合いのコロロンピア産の63.86カラットのエメラルドを守っている魅惑的なデザイン

双子座 gemini 5月21日~6月21日 ★あなたの発言の影響力が高まる時期 刺激的なアイデアを思いついたら、躊躇なく周りに伝えてみましょう。私に「これ」と感じたときは自信を持って書いて。

Brand Story



世代を超えて受け継がれるジュエリーのように、創業者エンリコ・ダミアニから息子のダミアノ、孫のガイド(中央)、ジョルジョ(左)、シルヴィア(右)へとヘリテージを継承。「ダミアニ」を世界へと発信し続ける

類い稀なる独創性と卓越した職人技が融合するイタリアンジュエラー「ダミアニ」。その歴史は1924年、イタリア・ヴァレンツァで創業者のエンリコ・ダミアニからはじまった。金細工の名工として知られるエンリコが手がけた華やかかつ精巧なジュエリーは、イタリアを中心とした貴族たちの間で話題に。高い技術力は親から子へと受け継がれ、息子のダミアノが独創性あふれる大胆なデザイ

ンを取り入れたことで、瞬く間に世界に知られる存在へと発展。現在は、3代目となる代表取締役社長のガイド、姉シルヴィア、弟ジョルジョがメゾンを受け継ぎ、イタリアの洗練されたスタイルと美意識が息づくモダンジュエラーとしてさらなる進化を遂げている。

「ダミアニ」が大切にしているのが、ヘリテージの根底にある価値観に新たな解釈を加えること。一族の並々ならぬ情熱は宝石の選定にも反映されており、ジュエリー界のアカデミー賞と称される「ダイヤモンド・インターナショナル・アワード」を18回にわたり受賞している。

また、創業から100年を経た今なお、マスターピースのみならず、すべてのジュエリーがヴァレンツァの職人によってオールハンドメイドで作られていることも唯一無二のジュエラーと言われる所以の一つ。

現代のモダニティを象徴するブランドであり続ける「ダミアニ」には、一族に脈々と受け継がれてきた伝統と革新的な精神が宿り続けているのである。



1920年代にエンリコ・ダミアニによって生み出された「マルゲリータ コレクション」。100周年を祝して製作された「マルゲリータ デザート ガーデン」ネックレスは、細部に至るまで熟練の職人技が宿る特別な逸品



information

100周年を記念したPOP UPを開催

ダミアニ 阪急うめだ本店 1階 コトコトステージ11 [8月21日(水)~27日(火)]、他主要百貨店でPOP UP 「ダミアニ 100年の情熱」を開催予定。稀少なマスターピースから最新作まで豊富なラインナップが揃い、「ダミアニ」の世界観を体感できるこの機会をお見逃しなく。

*右のQRコードからアクセスすると、「ダミアニ」の100年の歴史にオマージュを捧げた、家族、職人技、創造性、そして情熱を解き明かすスペシャルムービーが視聴可能。



お問い合わせ先: ダミアニ 銀座タワー 03-5537-3336

MARGHERITA

究極のエleganceが宿る 「マルゲリータ」

創業者が手がけたマルゲリータ・ティ・サヴォイア王妃を称えるコレクション。可憐に咲き誇るマーガレットに愛らしさを感じて。「マルゲリータ」ネックレス [WG×ダイヤモンド] ¥712,800 放射状に広がる12枚の花びらに繊細なダイヤモンドをセッティング。耳を縁取るように大きさの異なる花々を連ねて。ピアス [WG×ダイヤモンド] ¥847,000 大小のフラワーモチーフが指に巻きつくようにデザインされた一本。リング [WG×ダイヤモンド] ¥814,000 [すべて8月発売予定] (すべてダミアニ/ダミアニ 銀座タワー)



BELLE EPOQUE & BELLE EPOQUE REEL

シネマトグラフに着想を得た 「ベル エポック」

20世紀初頭に発展した映画のフィルムが着想源となった「ベル エポック」は、アール・デコ調のデザインが特徴的。「ベル エポック」ネックレス [PG×ダイヤモンド] ¥2,123,000 スクエアとサークルを幾何学的に組み合わせたコンテンツボタリーな「ベル エポック・リール」。ピンクやイエロー、ホワイトの地金からお気に入りを選びます。「ベル エポック・リール」リング (右から反時計回り) [PG×ダイヤモンド] ¥712,800 [PG] ¥297,000 [WG] ¥311,300 [YG] ¥297,000 (すべてダミアニ/ダミアニ 銀座タワー)



BELLE EPOQUE

ダイヤモンドが煌めく 限定ネックレス

ファンシーカラーダイヤモンドのグラデーションが目を引くロングネックレスは、100周年を記念して発売されるもの。ペンダントトップはクロスモチーフが重なり合うモダンな二重構造に仕上がっている。サイドに「100th ANNIVERSARY」のエングレービングが施されている特別な一点。「ベル エポック 100周年アニバーサリーモデル」ネックレス [WG×ダイヤモンド] ¥3,729,000 [9月発売予定] 「ベル エポック・リール」 [WG×ダイヤモンド] ピアス ¥680,900 リング ¥729,300 (すべてダミアニ/ダミアニ 銀座タワー) ジャンプスーツ ¥54,000 (アイレネ/ル シェルブルー総合カスタマーサービス)



DAMIANI

イタリアの名門ジュエラー

「ダミアニ」

100年の情熱を称える輝き

1924年の創業以来、イタリアを代表するモダンジュエラーとして世界中のセレブリティを魅了してきた「ダミアニ」。

俳優・堀田 茜さんがまとう100周年を記念して発売される限定ネックレスと、

メゾンに息づく卓越したクラフツマンシップをご紹介します。

photos: Yusuke Miyazaki (SEPT) (model)
hair: Tetsuya Yamakata (SIGNO)
make-up: Nobuko Maekawa (Perle Management)
styling: Chie Atsumi (ota office)
model: Akane Hotta
realization: Asaka Ikeda
WG=ホワイトゴールド、YG=イエローゴールド、PG=ピンクゴールド



こだわりのカットが生む唯一無二の輝きを日常へ

「ロイヤル・アッシャー」オリジナルのカットによるダイヤモンドを主役にしたコレクションから、創業170年を記念して登場したペンダントと、カットの美しさが引き立つリングを厳選。「ロイヤル・アッシャー」リングニチャーカット コレクション」ペンダント[Pt×ダイヤモンド(センターダイヤモンド0.5ct〜)](左)¥2,398,000〜 (右)¥1,811,700〜 (左から)リング[Pt×ダイヤモンド(センターダイヤモンド0.5ct〜)]¥1,518,000〜 ¥1,732,500〜 ¥1,134,100〜(すべてロイヤル・アッシャー/ロイヤル・アッシャー・オブ・ジャパン)



オランダを象徴するオレンジの彩りをアクセントに

オランダのナショナルカラーにちなんだオレンジダイヤモンドとホワイトダイヤモンドをペアシェイブにカット。大粒の石と優美な曲線のデザインが調和するラグジュアリーな存在感溢れる逸品。「ペアシェイブ オレンジダイヤモンド リング」¥6,930,000[Pt×YG×オレンジダイヤモンド(0.51ct)×ホワイトダイヤモンド(0.77ct)×メレダイヤモンド(計0.64ct)](ロイヤル・アッシャー/ロイヤル・アッシャー・オブ・ジャパン)

ダイヤモンドをカット、研磨する会社として、1854年にアムステルダムで創業した「ロイヤル・アッシャー」。以来、ダイヤモンドが誇る最大の輝きを導き出すため、1世紀以上もの歳月をかけ、新たなカット技術の開発に注力してきた。1908年には、世界史上最大、3.106ctのダイヤモンド原石「カリナン」のカットに見事に成功。美しく研磨された「カリナン」は、英国王室が受け継ぐ至宝となり、1953年にはエリザベス女王、そして昨年はチャールズ国王の戴冠式で使用された大英帝国王冠と王笏に飾られていることでも有名だ。その「カリナン」をカットした伝説のダイヤモンド・カッター、3代目のジョセフ・アッシャーが1902年に開発した58面体の「アッシャー・カット」は業界に新風を吹き込み、一世を風靡。当時はアッシャー社のオリジナルカットとして特許を所有していたものの、業界の発展のために特許を更新しなかったため、その模範的なスクエアカットは、世界中の名門ジュエラーの間で広まっていく。その後も類稀なるダイヤモンドのカット技術を武器に成長を続け、自らの名を冠したダイヤモンドジュエラーへと進化を遂げた「ロイヤル・アッシャー」。1980年と2011年の二度に亘り、長年の功績と信頼が称えられオランダ王室から「ロイヤル」の称号を授けられ、唯一無二の名門ジュエラーへと上り詰めた。今年で創業170年を迎えてもなお飛躍を続ける「ロイヤル・アッシャー」の魅力から今後も目が離せない。



1.1958年にオランダを訪れたエリザベス女王は、オランダのユリアナ女王の案内で、アッシャー社のダイヤモンドカット、研磨を行う工場を見学 2.「カリナンII世」がセットされた大英帝国王冠 3.「カリナンI世」を飾った王笏 4.昨年5月にロンドン、ウェストミンスター寺院にて執り行われたチャールズ国王の戴冠式にて、「カリナンII世」がセットされた王冠と「カリナンI世」を飾った王笏を着用 5.9個の「カリナン」を所有する英国王室の君主だったエリザベス女王。王室の重要行事や記念すべきイベントでは「カリナンIII世」と「カリナンIV世」を組み合わせたブローチ「グラニース・チップス」を好んで着用していた



オランダのウィレム＝アレクサンダー国王がマキシマ王妃(左)に贈った婚約指輪(右)は、オランダのナショナルカラーであるオレンジのダイヤモンドが主役。オーバル形のオレンジダイヤモンドは、「ロイヤル・アッシャー」によってカットされた

Royal Asscher

王室に愛される世界屈指のダイヤモンドジュエラー
「ロイヤル・アッシャー」の至高の輝き

今年で創業170年を迎えたオランダの老舗ジュエラー「ロイヤル・アッシャー」。創業以来、ダイヤモンドを最も輝かせるために進化を重ね、革新的なダイヤモンドカットの開発など、歴史に残る数々の偉業を成し遂げてきた。

photos: Asa Sato (still)
text: Tomoko Kawakami
Pt=プラチナ、YG=イエローゴールド



ダイヤモンドへの愛が溢れる
壮麗なハイジュエリー

創業以来受け継いできた「ダイヤモンドを最も美しく輝かせたい」というアッシャー・ファミリーの情熱が結実した傑作。国際特許を取得したオリジナルカット「ロイヤル・アッシャー・カット」「ロイヤル・アッシャー・ブリリアントカット」「ロイヤル・アッシャー・クッションカット」「ロイヤル・アッシャー・オーバルカット」のダイヤモンドを使用。これらのダイヤモンドは、英国王室の王笏・王冠に飾られている「カリナンI世・II世」と同数の74面のファセットを持つ。創業170年にふさわしいスペシャルなピースは、息を呑むような美しい輝きに圧倒される。「ロイヤル・アッシャー」リングニチャーカット コレクション」ネックレス[Pt×ダイヤモンド]¥1,650,000,000 ピアス[Pt×ダイヤモンド]¥1,000,000(ともにロイヤル・アッシャー/ロイヤル・アッシャー・オブ・ジャパン)

CHAUMET

ジュエラーが手掛ける初のオリンピックメダル

今回、オリンピック・パラリンピックのメダルを手掛けた「ショーメ」。1780年に創業し、パリ・ヴァンドーム広場に拠点を構える世界屈指の老舗ジュエラーだ。オリンピックメダルの制作を担う最初のジュエリーメゾンとなった「ショーメ」は、2024年パリ大会に向けてフランス、パリへのオマージュを込め、ジュエリーのようにデザインされたユニークなメダルを制作。伝統的な職人技が生み出すメダルは、六角形から光線のように広がるデザインが特徴的で、フランスが、そしてアスリートたちが世界に向かって放つ美しい輝きを表現。さらにメダルの一部にエッフェル塔から切り取った鉄片を使用しているのも面白い。



ファセットカットで描かれた光線が特徴的なメダル。中央には、改修工事中に集めたエッフェル塔の鉄片を六角形にしてセットした

into Sports

パリオリンピックに沸くこの夏 おしゃれ目線で楽しむ スポーツ

いよいよフランス・パリでオリンピックとパラリンピックが開幕。芸術やファッションの都市であるパリで開催される今回の大会は、スポーツファンならずとも見どころが満載だ。オリンピック絡みの話題から、スポーツをテーマにしたファッションやビューティの新作まで盛りだくさんにご紹介。

text: Tomoko Kawakami (P12-13), Miyuki Kikuchi (P14)

LOUIS VUITTON

オリンピックを彩る優雅な トランクとメダル・トレイ

パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会とプレミアムパートナーシップを結ぶLVMHグループ。中でも「ルイ・ヴィトン」は、選手に授与される栄誉あるメダルと聖火リレーの主役であるトーチを収める2つの特別なトランク、そしてメダル授与式のためのメダル・トレイの制作を手掛けている。1988年以来、数々のスポーツイベントのために独創的なデザインと高いクラフトマンシップが光るトランクを制作してきた「ルイ・ヴィトン」。創業者のデザイン哲学が生きた完璧なオーダーメイドにより、メダル・トランクは伝統的なモノグラム・キャンバスで、トーチ・トランクとメダル・トレイはダミエ・キャンバスで覆われている。170年にわたり培ってきた匠の技を惜しみなく注ぎ込んだ完璧かつエレガントなトランクとメダル・トレイが、パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会を優雅に盛り上げる。



1.メゾンの名品「マル・コフフュース」が着想源のメダル・トランク。中には468枚のメダルを収納する引き出しが2。トーチ・トランクは扉を開き、蓋のソケットを反転させると展示ケースに



2.パリのシンボルを背景に撮影されたトランク。1.メゾンの名品「マル・コフフュース」が着想源のメダル・トランク。中には468枚のメダルを収納する引き出しが2。トーチ・トランクは扉を開き、蓋のソケットを反転させると展示ケースに



3.4.何を収納するのかを調べ、正確に理解してからそれを保護するための完璧なオーダーメイドのトランクを制作する手法を創業時から受け継ぐ



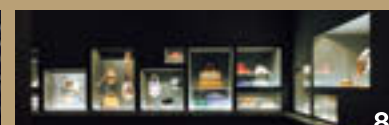
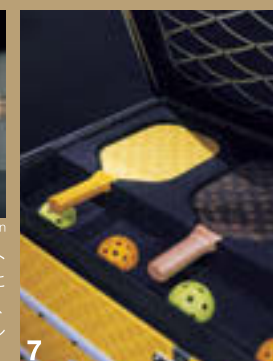
5.メダル授与式で使用されるメダル・トレイ。トレイの外側はダミエ・キャンバス、内側はブラックのマットレザーで覆われ、軽量さも重視してデザイン・制作された



5.メダル授与式で使用されるメダル・トレイ。トレイの外側はダミエ・キャンバス、内側はブラックのマットレザーで覆われ、軽量さも重視してデザイン・制作された



6.7.ヴァージル・アブローが手掛けた「ピクセルボール・トランク」。上部には4つのバドミントンとボール、下段にはネットと支柱を収納 8.キューブ型のショールームには、ファレル・ウィリアムスがデザインしたボウリングボールバッグなど、スポーツに関連したアイテムを展示



The exhibition La Malle Courier - Louis Vuitton and Sports 「ラ・マル・クリエールイ・ヴィトンとスポーツ」展
会場: La Galerie (ラ・ギャルリー)
18 rue Louis-Vuitton, 92600 Asnières-sur-Seine.
要オンライン予約 (入場無料)
<https://la-galerie-louisvuitton.seetickets.com/timeslot/malles-courier?lang=fr-FR>
開館時間: 土日のみ 10:00-17:00

OMEGA

選手の夢を後押しする「オメガ」の重要な役割

単一時計ブランドがすべての競技のオフィシャルタイムキーパーを担うことになった1932年大会から、「オメガ」とオリンピックの歴史は始まった。これまで多くのオリンピックを計時してきた「オメガ」は、パリ2024年オリンピック・パラリンピックで31回目となるオフィシャルタイムキーパーを務める。進化を続ける計時の技術を駆使し、今大会でもアスリートのパフォーマンスデータを計測する。そして「オメガ」は、人気選手をモデルにしたキャンペーンも展開。パリの街をバックに、アスリートたちが躍動するユニークなビジュアルを公開した。また、今大会を記念して作られた特別なモデル「パリ2024ウォッチ」にも注目したい。



凱旋門を飛び越える棒高跳びの選手やエッフェル塔をバックに競技するパラリンピックのフェンシングの選手も



1.フェンシングの日本代表、江村美咲選手がトルソーに剣を向ける印象的なビジュアル 2.今回のオリンピックを最後に競技サーフィンからの引退を表明しているカリッサ・ムーア 3.アメリカの女子サッカー界を牽引してきたストライカー、アレックス・モーガンも登場



2.今回のオリンピックを最後に競技サーフィンからの引退を表明しているカリッサ・ムーア 3.アメリカの女子サッカー界を牽引してきたストライカー、アレックス・モーガンも登場

DIOR

トップアスリートをアンバサダーに抜擢

2024年の夏、メゾン誕生の地、パリで開かれるオリンピック・パラリンピック競技大会に向け、「ディオール」は国際的なアスリートたちをアンバサダーとして任命した。フェンシングのサラ・バルツァーやサッカーのアレックス・モーガン、さらにスケートボードのルイズ=アイナ・タブレ、陸上競技110メートルハードルのチャンピオン、サシャ・ゾーヤ、テニスのキャスパー・ルードなどを起用。日本からはフェンシングの江村美咲とバレーボールの高橋藍が登場する。数々のトップアスリートたちが「ディオール」のコスチュームを纏ってポーズする、躍動感溢れるビジュアルを、世界で活躍する才能豊かなフォトグラファーたちが撮影した。

into Sports



「第37回アメリカスカップ パルセロナ」を記念したカプセルコレクション。トップス¥192,500 パンツ¥658,900 スカーフ¥36,300【すべて予定価格】 バッグ シューズ【ともに参考商品】(すべてルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトン クライアントサービス)



「グッチ」から「グッチ テニス スペシャル コレクション」が登場。1970年代のアーカイブに着想を得て、GG/バターンやウェブ ストライプがアクセントに。【すべて参考商品】(すべてグッチ/グッチ クライアントサービス)



Hot Spectator Style

オリンピック観戦をモードにEnjoy!

Style Picks

styling: Mayu Yauchi / text: Miyuki Kikuchi

スポーツへの関心がMAXに高まるこの夏。ファッションもスポーティなテイストのアイテムを取り入れて観戦スタイルを気取ってみたい。スポーツ気分が盛り上がるモードでハッピーなアイテムをご紹介します。

- 1.Chanel ネイビーブルー×シルバーが爽やかに涼しげ。白熱の試合を見た後のディナーにもぴったり!ピアス¥273,900(シャネル/シャネル カスタマーケア)
- 2.Hermès シルク100%のバンダナは手元や首元にONするだけでコーデのアクセントに。夏にぴったりの鮮やかなカラーを選んで!バンダナ[W55×H55cm]¥42,900(エルメス/エルメスジャパン)
- 3.Gucci インターロックの「G」ロゴが印象的な、まるでマスクのようなサングラス。屋外観戦にはマストアイテム&視線も集中すること間違いなし!サングラス¥44,000(グッチ/ケリング アイウェア ジャパン カスタマーサービス)
- 4.Balenciaga 「バレンシアガ」らしい大胆なボリューム感で再解釈されたスニーカーは軽量極厚ソールで履き心地も抜群! 自転車やスクーターでの移動にもおすすめ。靴¥182,600(バレンシアガ/バレンシアガ クライアントサービス)
- 5.Miu Miu ハッピーな雰囲気と遊び心を備えたコードが個性を放つプレスレット。ループに刻印されたロゴがアイコニックなアクセントに。アクセントとしても◎。プレスレット¥38,500(予定価格)(ミュウミュウ/ミュウミュウ クライアントサービス)
- 6.Christian Louboutin 鮮やかなレッドカラーのフロント部分に「Christian Louboutin」のビッグなロゴを施したキャップを被れば、一気に観戦モードも上昇!キャップ¥67,100(クリスチャン ルブタン/クリスチャン ルブタン ジャパン)
- 7.Louis Vuitton 観戦中の水分補給におすすめなのが「カップ・レイ」。今シーズン、鮮やかな色合いで再解釈されたスリッパと手書き風のロゴがキュート!カップ[W9.5×H17×D9.5cm]¥118,800(ルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトン クライアントサービス)
- 8.Saint Laurent ボーダーのリブ編みニットに太めのバイピングを合わせることで、スポーティかつ、着た時のシルエットも美しく見せてくれるデザインに。デニムを合わせて観戦へGO。タンクトップ¥84,700(サンローラン バイ アンソニー・ヴァカレロ/サンローラン クライアントサービス)
- 9.Jil Sander スポーティで軽やかなクロップド丈のシャツ。たっぷりとしたラウンドスリッパになるボタンがエレガントな着こなしにもしてくれる。シャツ¥327,800(ジル サンダー バイ ルーシー アンド ルーク・メイヤー/ジルサンダージャパン)
- 10.Anya Hindmarch 乾電池をかたどったユニークでアイコニックなミニバッグ。キラキラのサンコーでスポーツ観戦のボルテージも急上昇!バッグ[W10×H17×D10cm]¥170,500(アニー・ハインダーマーチ/アニー・ハインダーマーチ ジャパン)

marieclairejapon.com

Olympic Uniforms

有名ブランドが魅せる 各国渾身のユニフォーム

オリンピックといえば、競技はもちろんのこと、スポーツブランドからラグジュアリーブランドまで、有名ブランドが手がける各国代表団のオフィシャルユニフォームも注目だ。日本は東京2020オリンピックに続き「アシックス」が担当。「バリの日の出」をイメージし、朝焼けに空が赤く染まる力強さと温かさを表現した。また、開催国フランスは創業120年以上を誇る老舗メゾン「ベルルッティ」(開会式公式ウェア/シューズ)が手がけ、気品と機能性を兼ね備えたデザインに。アメリカは2008年以来「ラルフ ローレン」が担当。スウェーデンは「ユニクロ」とのパートナーシップが5年目に突入した。イタリアのユニフォームを担当した「EA7 エンポリオ アルマーニ」は2024春夏メンズコレクションで一部を公開し、選手たちがランウェイに登場。また、カナダは冬季大会に続き「ルルレモン」が採用され、ユニフォームの売上の10%を、カナダのオリンピックとパラリンピックの財団に寄付するなど、各国で様々な取り組みが行われている。



Japan 日本 ●アシックス



France フランス ●ベルルッティ



Italy イタリア ●EA7 エンポリオ アルマーニ



Canada カナダ ●ルルレモン

photo provided by Sweden Olympic and Paralympic Committees



Sweden スウェーデン ●ユニクロ

©RALPH LAUREN



USA アメリカ ●ラルフ ローレン

LONGCHAMP

軽やかに楽しむ「ロンシャン」の スポーティモード

ファッションシーンでも、今「スポーツ」が熱い! 「ロンシャン」は、このほどスポーティなスタイルが揃う2024年秋冬コレクション「TEAM SPIRIT」を発表した。カフェやヨガスタジオに集う仲間たちと過ごす現代のパリジェンスをイメージし、彼女たちの根底にある「ワンチーム」というポジティブな生き方にフォーカス。「レザー」「リサイクルポリエステル」「ニット」「トレッチコート」の4つのカテゴリーを柱に、日々の生活にすやかに溶け込むアイテムを提案する。スポーツをイメージさせるアイキャッチャーの小物も登場し、目が離せない!



(左) スポーツブラ ¥34,100 バーカー ¥91,300 スカート [参考商品] ショートパンツ ¥35,200 バッグ ¥93,500 ネックレス、キーリング 各 ¥17,600 (上から) バasketボール型キーリング ¥18,700 ダンベル型バッグ [W24×H11×D11cm] ¥93,500 ローブーツ ¥91,300 (すべてロンシャン/ロンシャン ジャパン)



(左) Tシャツ ¥13,200 ショートパンツ ¥14,300 (右) ポロシャツ ¥18,700 ショートパンツ ¥14,300 (左下) ポロシャツ ¥19,800 ショートパンツ ¥11,000 (すべてラコステ/ラコステお客様センター)



LACOSTE

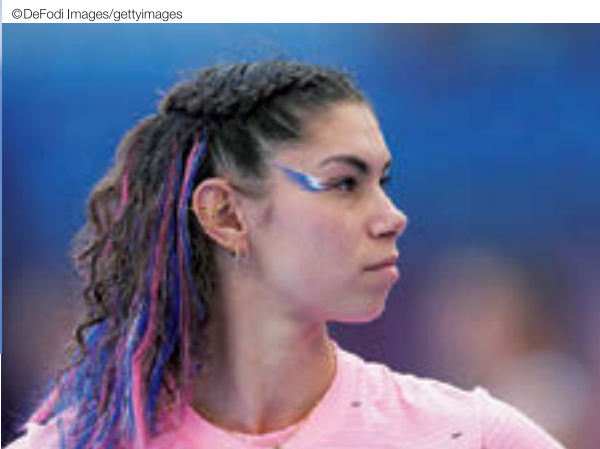
オリンピックへ思いを寄せて 今すぐ手にしたい「ラコステ」

スポーツ気分が盛り上がるこのシーズンに、「ラコステ」から、1924年の国際スポーツ大会へオマージュを捧げる新しいカプセルコレクション「オリンピックヘリテージ」が登場。その最新作「パリ1924」はこれまでのオリンピック大会に敬意を表して、100年前に開催された1924年パリオリンピック大会のグラフィックを再構築し、ヴィンテージスタイルのコードを加えたアイテムを展開している。メインカラーには、どこか懐かしさを感じるベージュとブルーを採用。フレンチシックが薫る、上品なスポーティスタイルが楽しめる。商品は、公式オンラインストアと「ラコステ」原宿店でのみ発売中。



強さと美しさの競演。 進化するアスリートのメイク

かつて、アスリートといえば「ノーメイク」のイメージがあったが、昨今は色とりどりのメイクを楽しむ選手が増加。競技に集中していないなどといった外からの批判をはね除け、力強く自分らしさを表現する機運が高まりを見せている。日本人では、スポーツライミングの日本代表の野中生萌がアイコン的存在。ファッションブルなヘアと、大胆なアイメイクで観客を魅了。過去には「髪色を変えてモチベーションを高める」と語り、個性を前面に出したスタイルで支持を集める。世界でも、アメリカの陸上選手・シャカリ・リチャードソンは4センチ以上のカラフルなスーパーロングネイルで大会に出場。「(競技の)大会はパーティだから」と語るフランスのオーリアナ・ラズラク＝クレーヌは、世界陸上では国旗のカラーでアイメイクを施して出場するなど、メイクアップは自分を鼓舞する大切なツールに。オリンピックのバリエーション大会では、選手たちの華やかなルックに注目したい。自分を愛し、競技を楽しみながら自己表現を恐れない姿勢に、きっと多くの人が勇気もらえるはずだ。



(左) / アメリカの陸上選手リチャードソンは派手ネイル&アウトターゲインバト抜群!(中) / フランスの陸上選手クレーヌ、(右) / 日本の野中はカラフルヘアが目印



©Kyodo News



©Kyodo News



(上) / 五十嵐カノア。(右) / 日本を代表するトッププレイヤーAmi選手にも注目。試合ごとに変わる鮮やかなリップやファッションブルなアイメイクはトレンド感抜群



©Kyodo News



近年はルール改定に伴い、ますますハイレベルな争いに。衣装とメイクがリンクして、観客をぐっとテーマの世界へと引き込む

スポットライトが当たる ブレイクダンス&サーフィン

近年はビューティブランドとアスリートの関係性にも変化が。昨今は注目の新たなスポーツへのサポートが進む。ますます人気を集めるブレイクダンスもそのひとつ。日本ではダンスのプロリーグ「D.LEAGUE」が2021年より始動し、化粧品メーカーの「コーセー」が参画。個人としても著名ダンサーのShigekixをサポートするなど、積極的な活動を行っている。「SHISEIDO」はピーチクレーン活動などをグローバルで行う「SHISEIDO BLUE PROJECT」を実施。プロジェクトアンバサダーは、サーフィンの五十嵐カノアが務める。また、サンゴへの影響が極めて低い安全な日焼け止めの研究に取り組むほか、プロサーファーと協働して取り組みを推進。競技者として活動する選手たちを様々な形で支援することで、スポーツとそれを取り巻く文化を、より洗練されたものへと高めている。

グラフィカルなメイクも表現の一部に!

アーティスティックスイミングはテクニックと芸術性の両方を問われる種目。総合表現を求められるため、テーマや楽曲に沿った衣装や振り付けも評価対象に。同様にメイクも採点に大きな影響を持つため、重要な位置付けとなっている。広いプールの中で遠目からも映えるヴィヴィッドなメイクは、選手自身によるもの。日本代表の「マーメイドジャパン」は、メイクのプロにアイテム選びやテクニックの指導を受け、自身で再現できるようにしているのだという。塗り方や組み合わせ方を工夫することで、市販のコスメを使い、水中でハードに動き続ける競技中でも落ちにくいメイクを実現している。各大会、テーマごとに様々な色遣いのメイクで表現される世界観にぜひ注目したい。



ミスト美容でクールダウン&リフレッシュ

いつでもどこでも気軽に使いやすいミスト状コスメは、この時期の強い味方に。持ち歩いてお直ししやすいのも利点。(左から)RMK スツとした清涼感でメイクをキープ。ベースはもちろん、ポイントメイク、眉メイクが格段に前れにくく。コンディショニング フィックスミスト クール 50mL ¥3,300 / RMK Division **athletia** 爽やかなミストが瞬時にオイルジェル状へと変化し、日焼け止めを塗りこくパーツもしっかり保護。天然精油の香りが心地よい。スキンプロテクション UVボディミスト SPF30 PA+++ 100mL ¥4,400 / アスレティア **CLARINS** 名品メイクキープミストが刷新。ふわっと纏うだけで、酷暑にも負けずフレッシュさが長続き。フィックスメイクアップ N 50mL ¥4,950 / クラランス



スポーツシーンをメイクアップで軽やかに彩る

アクティブに過ごすときには、シンプルでヘルシーなメイクアップが好相性。フレッシュな香りとともに夏のスポーツを楽しみたい。(左から)THREE 素肌っぽく、スポーツに適したちょうどよい「メイク感」で装えるUV入り薄膜ファンデーション。スムーズオベレーターハイパフォーマンスクリーム SPF50+ PA++++ 30g 全3色 ¥4,620 / THREE **PRADA BEAUTY** 唇にのせるとpHに反応してピンクに発色。リップクリーム感覚で使って。リップ バーム ブラッシング ケア U001 ¥6,930 / プラダビューティ **manucurist** ベースコート・トップコートが不要のオールインワンネイル。シロップのような発色で、サラッと塗って軽やかに装いたい。アクティブ グロウ ブルーベリー 15mL ¥3,850 / マニキュリストジャパン **LACOSTE** この夏はスポーティな「ラコステ」のフレグランスを。象徴的なポロシャツの名を冠したコレクションより、フェミニンかつ爽快な香りをセレクト。L12.12 ローズ オーフレッシュ 50mL ¥12,320 / ブルーベル・ジャパン



夏の陽射しによるダメージからリカバリ

酷暑が続く近年、日中に受けた紫外線ダメージのケアは急務。肌はもちろん、常に太陽に晒されがちなヘアのお手入れも念入りに行いたい。(左から)ANESSA 日中に受けた紫外線ダメージをケアできる全身用美容液。フライトニング&シワ改善も叶える頼もしい。スキンセラム [医薬部外品] 180mL ¥2,728 (編集部調べ) / 資生堂 **LA MER** 夜の肌炎症に備え、象徴成分のミラクル プロス™に加工。注目されているエイジングケア成分「レチノール」よりもマイルドに使える独自成分も配合。ザ・モイストチャージング ナイト クリーム 30mL ¥38,170 (8月1日発売) / ラ・メール **KÉRASTASE** 髪に蓄積する「カルシウム」を除去し、あとから使うケアの浸透がアップするプレトリートメント。スペシャルケアとして週2〜3回使って。ダメージリペア コンサントレ 250mL ¥8,580 / ケラスターゼ

into Sports

Energetic Beauty

スポーツ気分を高めるビューティ

オリンピックムードが高まるなか、注目したいのがアスリートのビューティ事情。美しいヘアメイクで自分を奮い立たせる選手たちの姿を見て、胸が熱くなる人も多いはず。スポーツシーンに適したコスメを味方に、この夏はいつもよりアクティブに過ごしてみたい。

text: Kiriko Sano

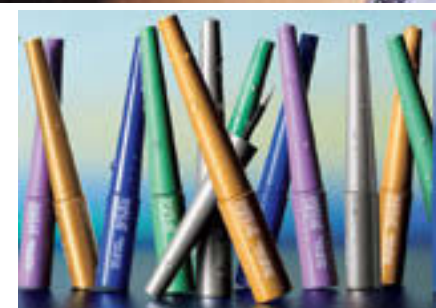
MAKE UP FOR EVER

オリンピック開催を 記念した 5色が新登場

「メイクアップフォーエバー」からはスポーツシーンに適したアイライナーに、鮮やかな新色が追加。オリンピックのシンボルマークに着想を得た3色のマットな質感と、メダルを思わせる2色のメタリックな質感が揃う。



(左から) アクアレジスト カラーインク 16、06、15、07、14 各¥3,520 / メイクアップフォーエバー



Paris New Address

この夏、一番熱い街 「パリ」の最新スポット

今年、オリンピック・イヤー。世界的なスポーツの祭典、夏季オリンピックが、フランスのパリで開催されている。スポーツ観戦に訪れる人も、せっかくならば花の都を満喫したいはず。そこで、パリ特派員から届いた「ぜひ訪れてほしい話題のスポット」をご紹介します。

text: Jun Makiguchi



●カフェ

48 Collagen Café

最新ウェルネススポットで
美味しいコラーゲンを

今パリジェンヌの間でコラーゲンが新しい美容法であることはご存じだろうか。PR会社を経営するアマンド・フォルノがスタートした48 Collagen Caféは、クリエイティブなレシピによるピンクやブルーのコラーゲンドリンクが美味しく楽しめる。元印刷所を改装した店内では、バウハウス風の家具と北欧的な雰囲気の中、ドリンクを片手にLEDマスクを無料でトライできるユニークなサービスも。最新のウェルネススポットに興味のある人はぜひ訪れてみて!

住所 48 Rue Lafayette, 75009 Paris
@48COLLAGENCAFE tel 06 78 72 83 82
<https://www.48collagencafe.com>



●ミュージアム

Maison Gainsbourg

フランスが誇る偉大なる
エンターテイナーの軌跡をたどる

「サンローラン」がパートナーシップを結ぶメゾン・ゲンズブル。セルジュが22年間暮らした邸宅と、その向かいにある彼の生涯とキャリアをたどるミュージアムの2カ所構成されている。美術館には、愛用のアイコンックな女性用ジャケットなど約450点のオリジナル・アイテムを展示。邸宅には画家のステファン・ド・イエーガによる肖像画も。ジャケットは、「サンローラン」によってリデザインされていて、ギフトショップで購入可能だ。

住所 14 Rue de Verneuil, 75007 Paris
<https://www.maisonainsbourg.fr/>



●ファッション

DOVER STREET MARKET

新たな道を切り開く
「宇宙船のようなショップ」

世界で8店舗目となるパリ店がマレ地区にオープン。舞台は、17世紀に建てられ、同時代のフランス文学の象徴であるセヴィニエ侯爵夫人が住んだとされる歴史的建造物オテル・ド・クランジュ。内装デザインは川久保玲によるもの。同店が掲げる「ビューティフルカオス」というコンセプトを軸に、ボーダーレスなディスプレイや、Uの字型のスペースが「偶然の発見」や「未知の世界」へ誘う。中庭と地下のギャラリーではパオロ・ロヴェルシのエキシビジョンを開催中。

住所 35-37 Rue des Francs Bourgeois, 75004 Paris
tel 01 84 75 05 00
<https://shop.doverstreetmarket.com>



●レストラン

HAKUBA

パリでしか味わえない
芸術的な寿司はいかが?

LVMHのホテル、シュヴァル・ブラン内にオープンした施設初の本格的な寿司レストラン。三つ星シェフ、アルノー・ドンクレ氏とパティシエ、マキシム・フレデリック氏とのパートナーシップによる本プロジェクトの指揮を執るのは、パリ在住の寿司職人、渡邊卓也氏。パリで星付き寿司レストランを手掛けてきた彼の新たな挑戦は、日本料理の繊細さとフレンチの緻密な合理性が事に調和し芸術作品のよう。日本でも食せない寿司の新境地をぜひ。

住所 Cheval Blanc Paris 8 Quai du Louvre, 75001 Paris
tel 01 79 35 51 20
<https://www.chevalblanc.com/fr/maison/paris/restaurants-et-bars/hakuba/>



●ホテル

Le Grand Mazarin

知的かつ異次元の空間に
迷い込む喜びに浸る

グラン・シエクルの華やかなインテリアで話題の最新ホテル。内装を手掛けるのは、ロンドンのMBDSデザイン・スタジオの創設者マーティン・ブルドニツキ。花柄のファブリック、パステル調の家具はウェス・アンダーソンの映画のよう。館内には約500点のアート作品も。秘密のウィンター・ガーデン、非日常的なプール、パリで人気の「OH MY CREAM!」によるウェルネスエリアなど驚きが満載。古き良き時代の知識人が集った文学サロンの名残も楽しめる。

住所 17 Rue de la Verrerie, 75004 Paris tel 01 83 64 00 65
<https://www.legrandmazarin.com>



●バー

CRAVAN

好みの空間がきっと見つかる
4階建てのカクテルバー

2023年夏、歴史と文学の街、サン・ジェルマン・デ・プレの中心地に、4階建てのカクテルバーがオープン。17世紀の建築をデザイナー、ラミー・フィシュラーが全面改装。各異なるテーマの空間でカクテルが楽しめる。特にアートやファッションの出版社として知られている「RIZZOLI」のライブラリーの中にあるバーは、本を片手につい長居してしまうほど居心地が良い。革新的なカクテルの提案、美味しいおつまみなど、訪れるたびに違う発見ができる。

住所 165 Bd Saint-Germain, 75006 Paris
tel 01 87 58 08 60
<https://www.cravanparis.com/fr>



●ホテル

Hôtel HANA

フランス人が解釈する日本を
再発見できるホテル

日本の「花」に由来する名を持つ「Hôtel HANA」。日本の古き良き時代とパリのベル・エポックを融合したジャン・ボニズをテーマとするロマンティックなホテルだ。歴史的建造物の改装を手掛けたのは、モードアーティストのオリヴィエ・レオーネと建築家兼インテリアデザイナーのローラ・ゴンザレス。和洋折衷の客室は、まるで静寂の中にいるかのよう。レストランHANABIはフレンチと日本料理の繊細さと正確さを再解釈。モダンアートのような美しさだ。

住所 17 Rue du 4 septembre, 75002 Paris
tel 01 87 89 61 98
<https://hotelhana-paris.com>



●ブックストア

SAINT LAURENT BABYLONE

メゾンのDNAを感じさせる
先駆的な文化発信地

パリ7区グネル通り9番地にオープンした「サンローラン」のブックストア。ライフスタイルライン「サンローラン リヴ・ドロワ」の新たな取り組みとして誕生。書店でありながら、人々が集まるイベントも開催し、新しい文化の発信地に。世界中から集めた本やアート、音楽などのコレクションに加えて、新ジャンルのカルチャースペースも。定期的にテーマを替え、違ったアーティストやフォトグラファーがフィーチャーされるので何度でも訪れて。

住所 9 Rue de Grenelle, 75007 Paris
tel 01 45 44 39 01
<https://www.ysl.com/fr-fr/storelocator/paris-ruedegrenelle-babylone>



●ホテル/レストラン

La Fantaisie

植物に包まれる空間で、
幻想的な滞在を叶えるホテル

プライベートガーデン、ルーフトップ、テラスと3つのグリーンスポットを構えるパリ9区のホテル。スウェーデンの建築家マーティン・ブルドニツキによる、植物が主役の牧歌的なインテリアのファンタスティックな空間が出現。ドミニク・クレメンが腕を振るうレストラン「ゴールドマン・ポビー」も。木々の下で、ローストヘーゼルナッツ味噌を添えたフィッシュ&チップスや、ココナッツクリームと砂糖漬けパイナップル添えドーナツなどをどうぞ。

住所 24 Rue de Cadet, 75009 Paris tel 01 55 07 85 07
<https://fr.lafantaisie.com>



●ファッション

A YOUNG HIKER

最新のアウトドアファッションを
探すならここへ

ファッションデザイナーであり、近年では美容ブランド「オフィシヌ・ユニヴェルセル・ビューリー」の創業者としても知られるラムダン・トウアミが設立した新世代のアウトドアブランドと愛好家のためのプレミアストア。国内外50ブランドを超える登山用衣類、装備、アクセサリが並ぶ。歴史あるパレ・ロワイヤルの店舗では、ヨーロッパはもちろんフランスでも入手困難な限定品の数々が。高機能で幅広いスタイルを提案するショップで、最新のアウトドアの世界に浸ってみてほしい。

住所 146-148 Galerie de Valois, 75001 Paris
tel 01 40 15 93 35
<https://ayounghiker.com>



●ビューティー

TYOPOLOGY.

日本未発売のヴィーガンスキンケア
アイテムを狙うなら

2019年にパリで創業した「TYPOLOGY.」は、全てフランス製で高品質な原料とミニマル処方スキンケアで、またたく間に世界中の顧客から支持を得るDtoCブランドとして成長。次々に新商品を発表する中、初となるショップをブランタンにオープン。ビタミンCとアロエベラ配合のラム入りセラム(27.50€)や、SPF30のコラーゲン&ヒアルロン酸入り日中クリーム(34.90€)など、珍しいアイテムが揃う。価格が10~35€とお手頃なのも嬉しい。

住所 Printemps Maison Beauté
61 Rue de Caumartin, 75009 Paris tel 01 42 82 50 00
<https://www.typology.com>

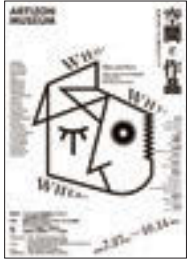
この夏のホットなニュースをお届け!

ARTIZON MUSEUM
五感を震わすアート体験を

「アーティゾン美術館」で「空間と作品」展が開催される。本展のテーマは、「美術館が在ったその時々をの場を想像し、体感してみる」こと。演出された空間で名品との出会いを楽しみたい。

1952年に開館したブリチストン美術館を礎に、2020年に新オープンした「アーティゾン美術館」。"創造の体感"をコンセプトに印象派や古代美術、日本近代洋画の名品などを幅広く展示している。7月27日(土)から開催される「空間と作品」展では、収蔵作品約144点が集結。モネ、セザンヌ、藤田嗣治、琳派による作品や抽象絵画ほか、ロバート・ライマンの大型作品やエットレ・ソツサスの家具など、初公開の作品もお披露目する。本展は、作品が"整然と並ぶ展示室とは違った空間演出も見どころ。美術品がどのように生まれ、受け継がれてきたのかを想像しながら鑑賞できるよう、照明家の豊久将三氏やインテリアスタイリストの石井佳苗氏の協力のもと、さまざまな演出が施されている。展覧会のあとは多彩なミュージアムグッズが揃うショップや、食事も堪能できるカフェにも立ち寄りみて。五感を震わすアート体験へ、ぜひ出かけてみてほしい。

Exhibition data
空間と作品
主催：公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館
会場：アーティゾン美術館6・5・4階展示室
会期：2024年7月27日(土)～10月14日(月・祝)
開館時間：10:00～18:00(毎週金曜日は20:00まで) *入館は開館の30分前まで
休館日：月曜日(8月12日、9月16日、9月23日、10月14日は開館)、
8月13日、9月17日、9月22日
料金：日時指定予約制 ウェブ予約チケット¥1,200、窓口販売チケット¥1,500、
学生無料(要ウェブ予約) *予約枠に空きがあれば、美術館窓口でもチケットを
購入いただけます。*中学生以下の方はウェブ予約不要
問い合わせ：050-5541-8600(ハローダイヤル)



《鳥獣戯画断簡》平安時代12世紀 石橋財団アーティゾン美術館



アンリ・マティス《画室の裸婦》1899年 石橋財団アーティゾン美術館



中国 龍泉窯(青磁鉄斑文瓶(飛青磁花瓶)) 元時代14世紀 重要文化財 石橋財団アーティゾン美術館



クロード・モネ《黄昏、ヴェネツィア》1908年頃 石橋財団アーティゾン美術館

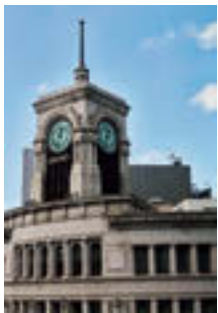
お問い合わせ先：アーティゾン美術館 050-5541-8600(ハローダイヤル) www.artizon.museum

WAKO
「和光」本店の地階がリニューアルオープン



「時の舞台」をコンセプトにした地階フロアの新しい空間。ここでは「和光」の美意識に出会い、オンラインでの体験や本物に触れることができる

銀座4丁目の交差点に位置し、銀座のランドマークとして知られる「和光」本店。その地階フロアが7月20日(土)に、リニューアルオープンした。コンセプトは「時の舞台」。空間デザインは、杉本博司と榊田倫之が主宰する新素材研究所が手がけ、「舞台と回廊」をイメージした。中央には「和光」のルーツである時計に見立てたスペースが誕生し、文化の発信地、交流の場に。創業以来、培ってきた「和光」の歴史や、伝統的な技術、習慣などの豊かな日本文化を土台として、新たな商品の販売や体験が企画される。展開アイテムは、ファッション、ジュエリー、ライフスタイル、工芸、現代アートなど、多岐にわたり、「時代の一步先を行く」国内外のクリエイターや職人とともに協働して開発。フランスの伝統的技法を用いた作品で知られるジュエリーデザイナー「シャルロット シェネ」、古くから日本の文化や暮らしに寄り添ってきた唐紙を、モダンイズさせ製作している工房「かみ添」、国際認証「B Corporation」を日本のファッションブランドとしては初めて取得したニットウェアブランド「CFCL」を始め、さまざまなコラボレーションが予定されている。



銀座のシンボルとして愛される時計塔が目印の「和光」本店

和光本店
東京都中央区銀座4丁目5-11
tel: 03-3562-2111(代表)
営業時間：11:00～19:00 無休
(年末年始を除く)

次号予告 **marie claire** 8月29日刊行です
29th August, 2024

shop list 掲載商品のお問い合わせ先

アシックスジャパン カスタマーサポート部 web: www.asics.com/jp/ja-jp/mk/support/contact/products アシレディア tel: 0120-220-415 アニヤ/ハンドマーチ ジャパン tel: 0800-800-9120 RMK Division tel: 0120-988-271 MHD モエ ヘネシー ディアジオ tel: 03-5217-9777 エルメスジャパン tel: 03-3569-3300 オメガ tel: 0570-000087	クリスチャン ディオール tel: 0120-02-1947 クリスチャン ルパン ジャパン tel: 03-6804-2855 ケラスターゼ tel: 03-6911-8333 ケリング アイウエア ジャパン カスタマーサービス tel: 0800-600-5024 サンローラン クライアントサービス tel: 0120-95-2746 資生堂お客さま窓口 tel: 0120-81-4710 シャネル カスタマーケア tel: 0120-525-519 ジャン＝ポール・エヴァン web: www.jphe-japan.co.jp ショーム tel: 03-5635-7057	ジョルジオ アルマーニ ジャパン (EA7 エンポリオ アルマーニ) tel: 03-6274-7070 ジルサンダージャパン tel: 0120-919-2556 THREE tel: 0120-898-003 バレンシアガ クライアントサービス tel: 0120-992-136 ブラダ ビューティ tel: 03-6911-8440 ブルガリ ジャパン tel: 0120-030-142 ブルーベル・ジャパン 香水・化粧品事業本部 tel: 0120-005-130 ベルルッティ tel: 0120-961-859 マニキュリスト ジャパン tel: 075-223-2303	ミュウミュウ クライアントサービス tel: 0120-45-1993 メイクアップ フォーエバー tel: 03-3263-9321 ユニクロお客様窓口 tel: 0120-170-296 ラオスチお客様センター tel: 0120-37-0202 ラメール お客様相談室 tel: 0570-003-770 ラルフ ローレン tel: 0120-3274-20 ルイ・ヴィトン クライアントサービス tel: 0120-00-1854 ルシエルブル＝総合カスタマーサービス tel: 03-3404-5370 ルルレモン web: www.lululemon.co.jp ロンシャンジャパン tel: 0120-150-116
--	---	---	--

marieclairejapon.com Welcome to Our Site!



Enjoy of Paris Olympics

オリンピックムードを盛り上げる
"ラグジュアリーなパリ"への誘い

ついにオリンピックが開幕。そこで、実際に現地を訪れる人にも、日本で観戦する人にも役立つ情報をご紹介します。ラグジュアリーな視点による現地ガイドや、大切な人との乾杯にふさわしい一本、パーティに華を添えるスイーツまで。イベントのムードを高める、今だけの特別な一品をぜひ手に入れて。

text: Kiriko Sano



期間限定の「ジョウトリコロール プルー」「ジョウトリコロール ルージュ」を含むショコラ10個詰め合わせ。コレクション限定スリーブ付き。ボンボン ショコラ フェスティバル デテ10個 ¥4,988 [発売期間～8月31日] / ジャン＝ポール・エヴァン ジャパン



〈上から反時計回りに〉ガラス ビレ オ ショコラ マッチャ(表参道ヒルズ店限定) ¥1,760、同 フランボワーズ マント ¥1,595、同 ショコラ ¥1,595 [発売期間～8月31日] / すべてジャン＝ポール・エヴァン ジャパン

JEAN-PAUL HÉVIN JAPON

パリのモニュメントが可愛らしいスイーツに

フランスのブルターニュ地方出身のパティシエ・ショコラティエであるジャン＝ポール・エヴァン氏は、フランス国家最優秀職人章を受章する一方、日本と深い関わりを持ち、日本にパリ仕込みのチョコレート文化を根付かせた功労者でもある。そんな彼のパティスリー・ショコラトリエが手掛ける芸術的なコレクションが、この夏、スポーツシーンに着想を得たポップなビジュアルで登場。トリコロールをイメージしたショコラや、涼やかなショコラ氷がラインナップ。パリのモニュメントをモチーフにしたパッケージも、観戦ムードを盛り上げてくれそう。パーティに華やかさを添え、手土産としても必ず喜ばれること間違いなし。



シティ・ガイド パリ スポーツ コレクターズ・ボックス セット[シティ・ガイド パリ 2024、シティ・ガイド パリ スポーツ] (限定発売) ¥6,820 / ルイ・ヴィトン

LOUIS VUITTON

「ルイ・ヴィトン」による最新パリ案内&スポーツガイド

パリオリンピック開催のタイミングで、「ルイ・ヴィトン」が手掛ける最新の「シティ・ガイド」が発売された。約30年前に発行されたガイドブック「シティ・ガイド パリ」を踏襲しながら、変わりゆくパリの今の姿をナビゲート。大判サイズの「シティ・ブック パリ」は、城壁の建築史や庭園、水利史などを盛り込み、訪れるべきスポットがわかる仕掛けになっている。また、今だけの特別仕様として、通常版とスポーツアクティビティに焦点を当てたコレクターズ・ボックスセットがお目見え。セット内の「シティ・ガイド・パリ2024」では、オリンピックでの活躍が期待されるフェンシング フルール選手のエンゾ・ルフォールがゲスト参加。パリのスポーツの歴史や文化、パリのアスリートのプロフィールなど、スポーツを楽しむための情報を網羅。一読するだけで、現地のスポーツ文化への深い理解が得られる仕立てになっている。アートがあしらわれた美しいボックス入りの2冊は、ガイドとしてはもちろん、コレクションする喜びも大いに満たしてくれそうだ。

※本書の販売は、ルイ・ヴィトン ストアおよび公式サイトlouisvuitton.comにて。「シティ・ガイド パリ スポーツ コレクターズ・ボックスセット」は、ルイ・ヴィトン ストアやボン・マルシェ百貨店、サマリチヌ百貨店でのみ販売。



カラーのドローイングや写真で彩られている「シティ・ブック パリ」 ¥12,100 / ルイ・ヴィトン



MOËT & CHANDON

フランス国旗があしらわれた特別な「モエ・エ・シャンドン」

今年で創立280周年を迎えたメゾン「モエ・エ・シャンドン」から特別なシーンにふさわしい限定デザインボトルが到着。メゾンを代表する「モエ アンベリアル」は、その名が皇帝ナポレオン1世に由来するなど、フランスの歴史や文化に深い関わりがある。大切なシーンにふさわしい名シャンパンは、家族や大切な人と集う機会に最適。今回のボトルはラベルにフランス国旗があしらわれ、祝福の場にぴったりの装いへとアップデート。さらに、通常はラベルに王冠のロゴが配置されているが、この特別版はエトワール凱旋門をモチーフにしたロゴへと変更されている。日本にいなながらも遠いパリの地に思いを馳せ、至福の乾杯のときを楽しめそうだ。



「モエ・エ・シャンドン モエ アンベリアルトリコロール」限定デザインボトル 750mL ¥8,415 (限定発売) / MHD モエ ヘネシー ディアジオ



marie claire open golf 2024 参加者募集!

第2回「marie claire」ゴルフコンペを開催

「marie claire」は、9月30日(月)に第2回「marie claire open golf」を開催します。会場は、通常一般の方はご利用いただけない伝統ある会員制コース「よみうりゴルフ倶楽部」。当日は、18ホール全てを貸し切り。昨年に引き続き、ファッション関連のブースもあり、プレー以外の楽しみも満載。都内にありながら豊かな自然に包まれた名門ゴルフ場で、この日だけはスコアを気にせず楽しめる、女性だけのイベントです。当日は、プロゴルファーの東尾理子さんもスペシャルゲストとして参加予定!

主催者、協賛各社より豪華賞品もご用意。お一人でもお友達同士でも、ご家族でも、ぜひお早めにエントリーください。



スペシャルゲスト
東尾理子さん

日程：2024年9月30日(月)
6:40~17:00
場所：よみうりゴルフ倶楽部
東京都稲城市矢野口3376-1
tel 044-966-1326(代表)



参加費：おひとり様 ¥28,000(税込み)
キャディー付きプレーフィー、昼食、パーティー費を含む。ゴルフ場利用税(¥1,200)別。その他飲食は別途。
※お申し込み後、当選者の方にメールでお知らせし、参加費を事前にWEBでクレジット決済にて申し受けます。警報発令等でゴルフ場自体が営業できない事態にならない限り、荒天決行です。入金後のキャンセルおよびご返金は承りかねます。ゴルフ場自体が運営できない場合はイベントを中止し、参加費は返金致します。

競技方法：18ホールストロークプレー、プレー後に表彰式を開催、新ペリア方式により順位決定
4カ所からのショットガンスタートを予定。優勝、ベストスコア賞、ニアピン賞、ドラゴン賞等を予定。参加者全員にお渡しするプレゼントもご用意しています。
ドレスコード：ゴルフ場のドレスコードに準ずる
申し込み締め切り：8月8日(木) 23:59

●募集詳細、エントリーはこちらから

<https://marieclairejapan.com/lifestyle/189523/>

上記URLから応募フォームにアクセス。
必要事項をご記入のうえお申し込みください。
募集定員28組112名、エントリーはお早めに!



※応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。応募締め切り後にメールの発送をもって当選・落選の発表とさせていただきます。
※本イベントのスケジュール・内容は都合により変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※本イベント中、または本イベントの参加の行程で発生した事故、けが、疾病、所持品の紛失または破損などによる一切の損害について、主催者は主催者の責めにより発生した損害を除き、責任を負いかねます。
※イベント中に写真撮影を行い、雑誌「marie claire」、marie claire digital、Instagram、読売新聞関連のサイトなどに掲載する場合がございます。予めご了承ください。



協賛社などから豪華賞品も用意。「marie claire」の自転車、「FALCONERI(ファルコネリ)」のカシミアセーター、その他ゴルフウェア、キャディーバッグやゴルフシューズ、「ホテルグランパツハ熟海クレーシエン」のベア泊券なども



主催 **marie claire** 会場 よみうりゴルフ倶楽部

協賛 **FALCONERI**
ITALIAN CASHMERE

marie claire sport

パリのエスプリをグリーンで纏う 「マリ・クレール」のゴルフウェア

フランスを代表する女性誌「marie claire」の世界観を
ゴルフウェアで体現するブランド

「マリ・クレール スポール」。
上品でさりげないデザインが
特徴の最新作から、今すぐ
グリーンでプレイしたくなる
ルックをラインナップ!

photos: Haruki Horikawa(Office Briller) (model),
Asa Sato (stil)
hair & make-up: Miho Kai
realization: Miyuki Kikuchi



残暑が続く秋に活躍 半袖シャツ&スカート

まだまだ暑さが続く初秋のプレイには、半袖のモックネックシャツとサンバイザーがマスト。キルティングのmcロゴがお洒落なスカートに合わせて。モックネックシャツ¥7,150 レギンス付きスカート¥9,790 サンバイザー¥3,190 ソックス¥990[すべて8月下旬から随時入荷予定](すべてマリ・クレール スポール/ニッキー)



柄+柄のコーディネート キュートに着こなす

トップスの長袖ボロシャツはダイヤ柄にクローバーモチーフとmcロゴをミックス。小花柄とロゴをちりばめたベージュのスカートと合わせ、大人可愛いスタイルに。長袖シャツ¥8,690 レギンス付きスカート¥9,790 帽子¥4,950 ソックス¥990[すべて8月下旬から随時入荷予定](すべてマリ・クレール スポール/ニッキー)

シックで可憐! 秋冬に映えるフラワー

ふんわりとした立体感のあるホワイトディジーの花柄とダイヤ柄、ロゴが愛らしいセーターが主役。フレッシュなホワイトのスカートは、表面はさらっとした素材、裏面に保温素材を使用。暖かさを感じながら着崩れ感なくスタイリッシュに着こなせる。セーター¥10,780 モックネックシャツ¥7,150 スカート¥9,350 サンバイザー¥3,190[すべて8月下旬から随時入荷予定](すべてマリ・クレール スポール/ニッキー)



ワンピースベスト&パンツで 着こなしに差をつけて

グリーンカラーが美しい長袖プルオーバーに、ブロック柄にmcロゴがしらわれた小粋なワンピースベストをレイヤード。内側に起毛素材を使用し防寒機能も備えたブラックパンツで辛口に仕上げ。プルオーバー¥8,690 ワンピースベスト¥12,100 パンツ¥10,780 帽子¥4,950 ソックス¥990[すべて8月下旬から随時入荷予定](すべてマリ・クレール スポール/ニッキー)

リゾートゴルフにも最適 小花柄ワンピース

今すぐにグリーンでのプレイを楽しむなら、こんな軽やかな小花柄ワンピースがおススメ。吸汗速乾、UVカット、接触冷感の高機能素材が用いられ快適な着心地が嬉しい。ロングソックスは消臭効果がある糸を使用し、着圧加工も施され、長時間のラウンドをサポート!ワンピース¥10,780 サンバイザー¥3,740 ソックス¥1,320(すべてマリ・クレール スポール/ニッキー)

インスタグラムにてキャンペーン実施中!
https://www.instagram.com/marieclaire_golf/

